

NAGISA SYMPOSIUM in OITA

第36回

# 全国なぎさシンポジウム in 大分

## 大分のなぎさ、豊かな未来を紡ぐ

人と海との接点である「なぎさ」は、生活に密接し、命を育む大切な場所です。  
その役割を未来に伝えることを目的に、このシンポジウムを開催します。

**入場無料**  
どなたでも  
参加可能です。

大分マリーナパレス水族館  
「うみたまご」の  
入場券が当たる!

一般の  
ご来場の方へ  
抽選で

一般のご来場の方へ抽選で20名様に  
大分マリーナパレス水族館「うみたまご」の  
親子セット入場券をプレゼントします。

ご来場のみなさんに  
うみたまご入場割引券を進呈!(先着300枚)

2024年

# 10月8日(火)

13:00(開場12:00)~16:30

会場

J:COMホルトホール大分 大ホール  
大分市金池南1-5-1

イベント  
概要

人となぎさの関わりをテーマにした

基調講演

子ども・学生発表プログラム

特別講演

パネルディスカッション

パネル展示



# 第36回 全国なぎさシンポジウム in 大分

入場無料  
どなたでも  
参加可能です。

## PROGRAM シンポジウムプログラム

12:00 受け付け開始

13:00 開会・開催県挨拶

大分県知事 佐藤 樹一郎



13:10 基調講演

安全で、美しく、生き生きとした  
海岸を目指して

国土交通省 水管理・国土保全局  
海岸室長 室永 武司 氏

【経歴】 1999年4月 建設省入省  
2021年4月 水管理・国土保全局 河川環境課  
河川保全企画室長  
2023年4月 大臣官房技術調査課  
建設システム管理企画室長  
2024年7月 水管理・国土保全局 海岸室長



13:30 こども・学生発表プログラム

別府市立境川小学校

「香々地青少年の家で宿泊体験学習をしました。ビーチコーミングでは様々な漂流物を拾ったり、磯・浜では生息する生き物を観察したり、いかだ活動では仲間とパドルを漕いだりしました。今回、なぎさが自分たちにもたらしてくれた学びを発表します。」



大分県立海洋科学高校

「学校近くの干潟でアサリが他の生き物に食べられないように保護ネットを設置したり、海藻を食べてしまうブダイを美味しく調理し、商品開発し、海の課題をたくさんの人に知ってもらえるように活動しています。」

14:15 休憩

14:30 特別講演

人と自然との繋がりを生み出す  
なぎさの活動

NBU日本文理大学 工学部  
教授 中西 章敦 氏

【経歴】 1998年 大分県庁土木建築部入庁  
2018年 大分大学大学院工学研究科  
環境工学専攻博士後期課程修了  
2019年 日本文理大学工学部建築学科准教授  
2023年 日本文理大学工学部建築学科教授



14:50 パネルディスカッション

海岸と街をまもる  
～安全で安らぎのある海岸空間の創出～

別府港湾・空港整備事務所  
所長 溝江 孝雄 氏



大分県に生息する魚類全種の  
確認を目指しています

大分マリンパレス水族館「うみたまご」  
飼育部 魚類グループ  
リーダー 星野 和夫 氏

生きもの元気子どもも元気  
漁師さんも元気な中津干潟を  
百年後も

NPO法人 水辺に遊ぶ会  
理事長 足利 慶聖 氏



カブトガニや  
希少な生き物たちがいる干潟！  
かっぱの子どもたちは今日も元気です！  
八坂かっぱクラブ  
実行委員長 綿末 しのぶ 氏

身近な自然の面白さと  
大切さを伝える  
番匠おさかな館  
館長 宮島 尚貴 氏



コーディネーター NBU日本文理大学 中西 章敦 教授

16:00 次回開催都道府県挨拶(東京都)

16:10 閉会・閉会挨拶

※閉会后、「うみたまご入場券」の抽選結果発表を行います。

12:00~17:00 パネル展示

このシンポジウムは、  
公益財団法人 河川財団の  
河川基金の助成を受けています。



河川  
基金

主催：全国なぎさシンポジウムin大分実行委員会・(一財)自治総合センター

後援：国土交通省、総務省、農林水産省、環境省、観光庁、(公財)河川財団、(一社)全国海岸協会

問い合わせ先：全国なぎさシンポジウムin大分実行委員会事務局(大分県土木建築部河川課) Tel.097-506-4591

大分県河川課ホームページで情報発信中!!

大分県 河川課

検索

大分県応援団“鳥”  
めじろん

